

取扱説明書

(設置工事説明書・保証書付)

このたびは、24時間風呂「美湯ブライト」をお買い上げいただき誠にありがとうございました。末永く安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管してください。



BHS02U

- 保証書は、必ず「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を確かめてお受け取り下さい。
- お客様ご自身での設置はしないでください。
- 取扱説明書の記載どおりに使用されなかった場合およびお客様ご自身で設置された場合の製品の故障、事故について、当社は一切責任を負いかねますので、ご了承ください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This appliance is designed for domestic use only in Japan and cannot be used in any other countries.

美湯ブライトのご使用にあたって

このたびは、24時間温水浄化機器「美湯ブライト」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。本商品を末永く安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず本取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。また、本書をお読みになったあとは、大切に保管してください。

- カビ防止のため、入浴しないときは、浴槽にふたをしてください。また、ときどき窓を開けたり、換気扇を回して浴室の湿気を取り除いてください。
- 浴槽に汚れや湯あかを付着したままにしておきますと、浄化不良や雑菌などが繁殖しやすくなり、疾病を起す原因になる事がありますので、付着した汚れや湯あかは、毎日入浴時にスポンジ等で拭き取ってください。
- 追い焚き式循環風呂釜のパイプは、本機を設置する前に市販の風呂釜洗浄剤で掃除をしてください。また、本機使用中もこまめに掃除をしてください。パイプの汚れが本機の詰りや浄化不良の原因になることがあります。
- 本機は2日に1回風呂水清浄剤を投入することで衛生を保ちますが、同じお湯を使い続けると清浄剤の成分が少しずつ蓄積していきます。
この清浄剤の成分濃度が高くなり過ぎると、肌荒れ等の原因になる恐れがあるため、浴水の交換は必ず週に1度行ってください。
- 浴槽のお湯は飲用に使用しないでください。
- 浴水には水道水をご使用ください。井戸水などをご使用になりますと、鉄分、カルシウム等により浄化不良や故障の原因になる事があります。
- 浴槽への雑菌の持込を抑えるため、入浴前かけ湯をしてください。
- 浴槽内のお湯をシャワーに使用しないでください。浴水のエアロゾル（目に見えない水粒子）が発生した場合に雑菌を吸込み疾病を起こす原因となることがあります。
- 浄化不良や雑菌の繁殖を抑えるため、タオルは浴槽内で使用しないでください。
- 浄化不良防止のため、入浴の際にはシャンプー、洗剤をよく洗い流し、浴槽内に持ち込まないでください。
- 体に傷・化膿している方は、患部を浴槽内のお湯につけないでください。
- 泡出し運転を使用する場合は必ず「泡出し運転のご注意・・P.4」を充分ご理解いただき使用してください。
- ご家族で高血圧・糖尿病・抗生物質などの薬を服用されている方や、アトピー性皮膚炎・水虫などの薬を使用されている方などが入浴する場合、浴水が濁ったり、不織布 フィルターや活性炭の洗浄・交換時期が通常より早まる場合があります。
- 炭酸発生装置などと併用する場合は、浴水が濁ったり、ろ材の洗浄時期が通常より早まる場合があります。
- 本機を使用することで長時間お湯を張っているため、浴槽のゴム栓など、浴水に触れているゴム部品は、通常より傷みやすい場合があります、部品交換時期も通常より早まる場合があります。
- P. 20 記載の「日常のお手入れ」を励行してください。

お客様相談室電話番号

修理、移設、商品についてのご相談は、お買い求めの販売店または下記お客様相談室にお問い合わせください。

製造元

株式会社ブライトホームサービス

フリーダイヤル

お問い合わせの通話料は無料です



0120-39-9901

受付時間 土・日・祭日を除く午前9時30分から午後5時まで

レジオネラ属菌について

■レジオネラ属菌は自然界の河川や温泉、公園の砂場などを含む土壌に存在する一般的な常在細菌です。浴槽の外から持ち込まれると浴水で繁殖し、レジオネラ症に感染する可能性が高くなります。本製品では紫外線ランプによる浴水への24時間照射と、専用の浴水清浄液を併用することで菌の繁殖を抑える対策を行っておりますが、安全のため必ず本説明書に記載された使用方法や清掃、浴水の定期的な交換などお手入れ方法のルールを守ってご使用ください。

安全にご使用いただくために

■「安全上のご注意」は、お使いになる方や他の方への危害や損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための内容を記載しております。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

- 次の表示区分は、表示内容を守らず誤った使用をした場合に想定される危害や損害の大きさの程度の内容を「警告」「注意」の2つに区分し説明をしています。

 警告	誤った取り扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定されるもの。
 注意	誤った取り扱いにより、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定されるもの。

- 次の絵表示は、いづれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

 注意・警告		高温の場合に備え注意していただくことを示します。
		感電に注意していただくことを示します。
 禁止		分解してはいけないことを示します。
 強制		漏電保護プラグを電源コンセントから抜いていただくことを示します。
		アースに接続が必要なことを示します。

安全上の注意事項

警告

設置・移設について



禁止

お客様ご自身での工事はしないでください。

- 本体の設置及び移設については専門の設置業者で実施いたしますので、お買い求めの販売店またはお客様相談室 (P.33参照) に依頼してください。



禁止

本機は浴室内以外で使用しないでください。

- 感電や故障の原因となります。



強制

本機を譲渡、貸与する時は、次に使用する方のために、必ずこの取扱説明書もお渡しください。

- 誤った操作により、けがをしたり火災などの原因になります。

改造・分解・修理について



禁止

本機を改造しないでください

- 感電、火災、故障の原因になります。



専門業者以外の方は、分解、修理を行わないでください。

- 感電、火災、故障、けがの原因になります。

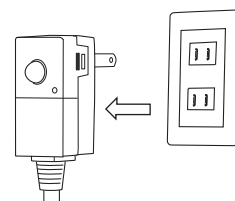
修理について



強制

異常時はすぐに運転を停止してしてください。

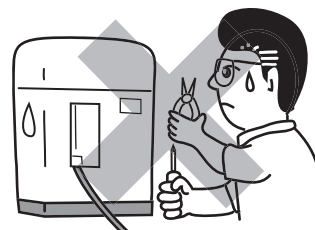
- 漏電保護プラグを電源コンセントから抜き、お買い求めの販売店または、お客様相談室にご相談ください。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。



禁止

お客様ご自身での修理はしないでください。

- お買い求めの販売店または、お客様相談室にご相談ください。修理に不備があると感電、火災、故障などの原因になります。



禁止

電源コードが破損したときは、お客様ご自身での交換や修理はせずに、必ずお買い求めの販売店または、お客様相談室にご相談ください。

安全上の注意事項

警告

事故防止について



禁止

小さなお子様だけで浴室に入れないでください。

- 一日中浴槽にお湯が満たされており、おぼれたり、けがの原因になります。



強制

湯かげんを確かめてから入浴またはお手入れをしてください。

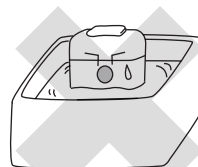
- やけどのおそれがあります。



禁止

本機は完全防水ではありませんので浸水させないでください。感電、故障のおそれがあります。

- 万一浸水させた場合は漏電保護プラグを電源コンセントから抜いて、販売店またはお客様相談室(P.33参照)にご相談ください。



本機に多量の水をかけないでください。

- 感電、火災や事故の原因になります。



漏電保護プラグについて



禁止

漏電保護プラグは、コードを上向きにして電源コンセントに差し込まないでください。

電源コンセントは、なるべく他の器具と併用しないでください。

- 発熱や火災、故障の原因になります。



禁止

浴室内及び屋外の電源コンセントを使用しないでください。

- 感電や漏電、故障の原因になります。



禁止

濡れた手で漏電保護プラグを引き抜いたり、コードを持って引き抜いたりしないでください。

- 感電や漏電、故障の原因になります。



強制

漏電保護プラグのテストボタンで、月1回必ず動作テストを実施してください。

- 動作不良があると感電、故障の原因になります。

安全上の注意事項



泡出し運転のご注意



以下の事は体調を損なうことがありますので必ずお守りください。

強制

- 医師の治療を受けているときは、医師にご相談の上お使いください。
- 医師に温浴およびマッサージを禁止されている方は、ご使用を避けてください。
- 泡を目、口や耳、鼻に当てないで下さい。特に、小さなお子様やお年寄りにはご注意ください。
- 妊娠中の方や心臓障害のある方、急性（疼痛性）疾患のある方、悪性腫瘍のある方熱のある方は、ご使用を避けてください。

■ ご使用後、体調に異常が生じた場合は、医師にご相談ください。

安全上の注意事項

注意

浴槽・浴室に影響あり



強制

浴槽の材質を確認せず本機を設置しないでください。

- お客様の浴槽が、24時間風呂対応浴槽、ステンレス、タイル、天然石以外の浴槽では、浴水を長時間貯めて継続使用しますと、まれに浴槽表面に膨れ、荒れ、変色が起こる場合があります。



禁止

浴槽の金属部にステンレス製の部品以外を使わないでください。

- 浴槽内に使われている排水口やチェーンなどの金属部は水質によりメッキがはがれてさびることがあります。

事故防止のために

■ ご使用にあたっては、取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。



強制

体調に異常を感じた場合は、使用を中止し、医師にご相談ください。

- 湿疹、かゆみの原因になることがあります。



禁止

浴水吸込口に手や足、髪の毛などを近づけないでください。

- ケガ、故障の原因になることがあります。



禁止

本機が運転中に浴槽に潜らないでください。

- 吸込口に毛髪が吸込まれるおそれがあります。



禁止

吸込口のカバー等が緩んだ状態又は外れた状態で運転しないでください。

- ケガ、故障の原因になることがあります。



禁止

フィルターカバーに手や足、髪の毛などを近づけないでください。

- ケガをしたり、故障の原因になります。

安全上の注意事項

注意

事故防止のために



禁止

フィルターカバーやケースを外したまま使用しないでください。

● ケガをしたり、故障の原因になります。



禁止

紫外線ランプは濡れた手で交換しないでください。また、割らないように注意して取扱ください。

● 割れるとケガをするおそれがあります。



禁止

紫外線ランプの光は絶対に見ないでください。

● 目を傷める原因になります。



禁止

浴槽のお湯を飲まないでください。

● 健康障害の原因になることがあります。



禁止

本体の上に乗ったり、重量物を置いたり、押したり引っ張ったりしないでください。

● ケガ、故障、破損の原因になることがあります。



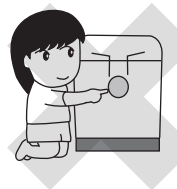
本体取扱上の注意について



禁止

操作部はお子様がいたずらしないようにご注意ください。

● 誤作動や故障するおそれがあります。



強制

本体の固定（転倒防止）を確認してください。

● 転倒してケガ、故障、破損の原因になることがあります。



強制

寒冷地でご使用の方へ

● 冬期に運転を停止し、長期間放置する場合は、必ず本機の水抜きを実施して漏電保護プラグを電源コンセントから抜いてください。凍結により本機に損傷を受け故障の原因になります。(P.31参照)

快適にお使いいただくために

本体・浴槽のお手入れについて

- 本体の汚れは、中性洗剤や浴槽洗剤をうすめ、絞った雑布などで拭いてください。
シンナー、アルカリ洗剤、カビ除去剤などの化学薬品は本体を変色させるおそれがありますので使用しないでください。
- ご利用開始時または活性炭の定期交換直後のとき、活性炭のすすぎ洗いが不十分だと活性炭の黒い微粉が浴槽の喫水線に付着する事がありますが、異常ではありません。
スポンジなどで拭い取ってください。
- 一時的なご利用人数の増加や、風呂水清浄剤の投入翌日などに浴槽の喫水線部分に汚れが付着したり、浴水中のカルシウムやミネラル成分が凝固しザラザラとしたものが付着することがございます。その場合はスポンジ等で拭い取ってください。
取りにくい場合は市販のクレンザーなどを使用し軽く擦り洗いしてください。

日常のお手入れについて

- 入浴しないときは必ず浴槽のふたを閉めてください。又、換気を充分に行ってください。
天井、壁のカビ発生の原因になります。
- 入浴剤などは、お湯の浄化や本体内部部品に悪影響を与えることがありますので指定の入浴剤以外は使用しないでください。
指定の入浴剤は販売店におたずねください。
- 浴槽のお湯は常に、出水口より上に保ってください。
異常音がしたり、浴水の浄化ができないことがあります。
- 冬期など浴室内温度が低い場合は、45℃など高い温度で保温できないことがあります。
追い焚きや給湯をしてお好みの温度に調整してください。
- 夏季など気温が高いときに設定温度より現在温度が高くなる場合があります。
P.17「**2** 湯温制御運転について」を参照してください。
- 井戸水をご使用になると鉄分、カルシウムなどによりろ過不良となったり、ろ材・配管の詰りを誘発する場合がありますので使用しないでください。

ろ材・配管のお手入れについて

- ろ材（活性炭）の洗浄は1ヶ月ごと、本体内部の配管洗浄は4ヶ月ごとに実施してください。
配管洗浄とは本体の活性炭を抜いた状態で、浴水に洗剤を投与し数時間循環させ内部配管の汚れをキレイにする洗浄運転のことです。

目次

美湯ブライトのご使用にあたって	表紙裏
レジオネラ属菌について	1
安全にご使用いただくために	1
安全上の注意事項	2
快適にお使いいただくために	7

取扱説明書

目次	8
各部の名称	
1 本体と電源	10
2 泡出しユニット	11
3 付属品	11
4 消耗品	11
パネルの名称とはたらき	
本体操作パネル	12
運転準備	
時計の合わせかた	13
標準運転方法	
1 運転の手順	14
2 運転停止の手順	15
操作方法	
温度調節のしかた	16
その他の機能について	
1 泡出し運転のしかた	17
2 湯温制御運転について	17
3 活性炭交換お知らせランプが点滅したら	17
4 浴水使用日数お知らせ表示が出たら	18
風呂水清浄剤について	
	18
上手なご使用方法	
電気料金の節約	19

取扱説明書

日常のお手入れ

■ 1 各部のお手入れ一覧	20
■ 2 定期メンテナンス契約	20
■ 3 毎日・・不織布フィルターの洗浄と交換	21
■ 4 2日に1度・・風呂水清浄剤（ブライトクリーン）の投入	21
■ 5 1週間ごと・・浴水の交換	22
■ 6 1ヶ月ごと・・漏電保護プラグの点検	22
■ 7 フィルターカバーとフィルターケースの掃除	22
■ 8 1ヶ月ごと・・活性炭の洗浄	23
■ 9 4ヶ月ごと・・活性炭の交換	25
■ 10 4ヶ月ごと・・本体・配管の洗浄	26
■ 11 4ヶ月ごと・・風呂釜の洗浄	27
■ 12 9～12ヶ月・・紫外線ランプの交換	28

お知らせ

■ 1 故障かなと思ったときは	29
■ 2 本体の異常表示とお知らせ表示	30
■ 3 長期間ご使用にならないときには	31

仕様

本体の仕様	32
-------------	----

アフターサービスについて	33
--------------------	----

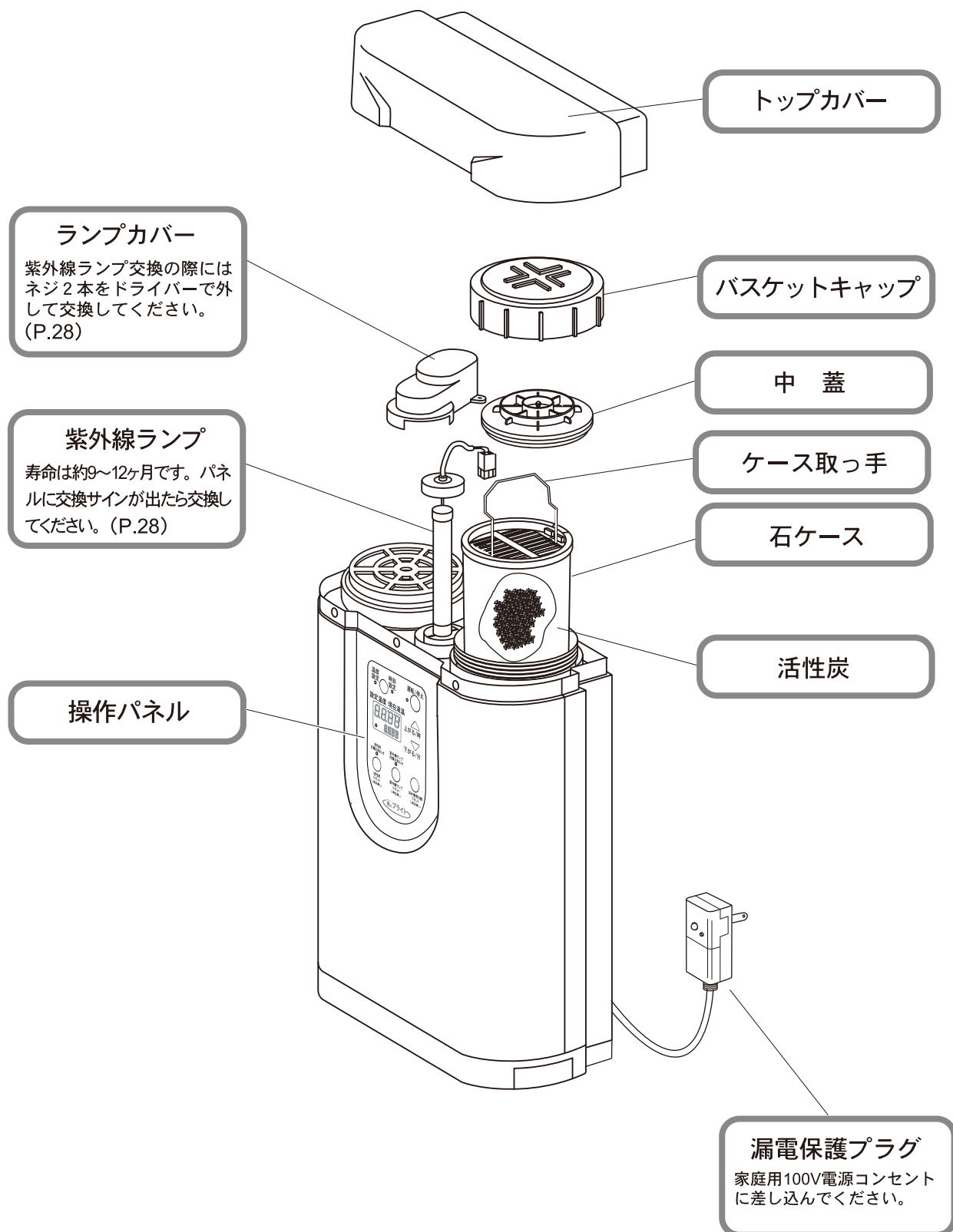
設置工事説明書

目次	35
安全上の注意事項	36
同梱品一覧	41
設置の方法	42
電源コードの取付け方	44
お客様へのお引渡し	45

保証書（巻末）

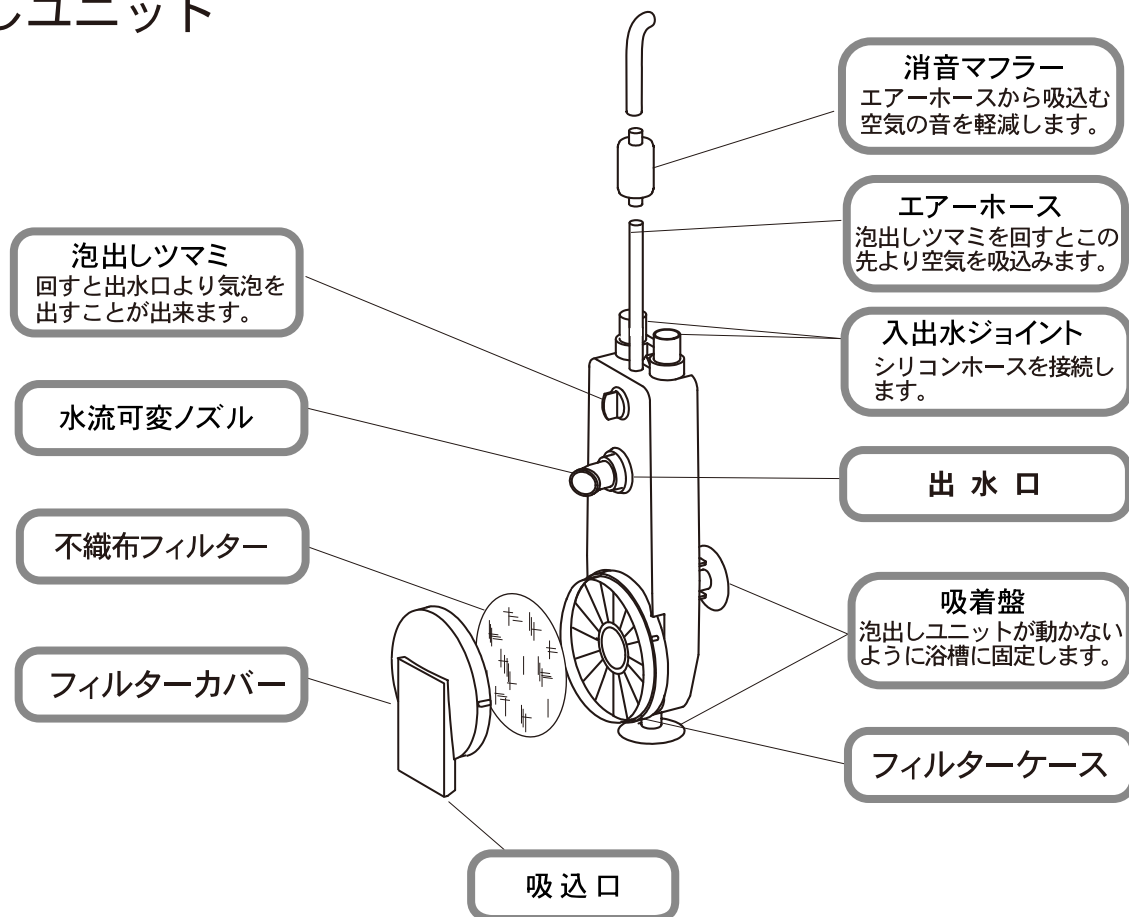
各部の名称

1 本体と電源



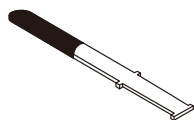
各部の名称

2 泡出しユニット



3 付属品 (お手元に保管しておくもの)

締付ハンドル



本体のバスケットキャップの取付取外しに使用します。

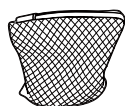
通水ポンプセット



呼び水のときに使用してください。

4 消耗品

活性炭入ネット



1ヵ月ごとに洗浄し、4ヵ月ごとに交換します。(P.23、P.24 参照)
(6 袋)

不織布フィルター



髪の毛など目に見えるゴミの除去を行います。(P.21参照)
(30 枚)

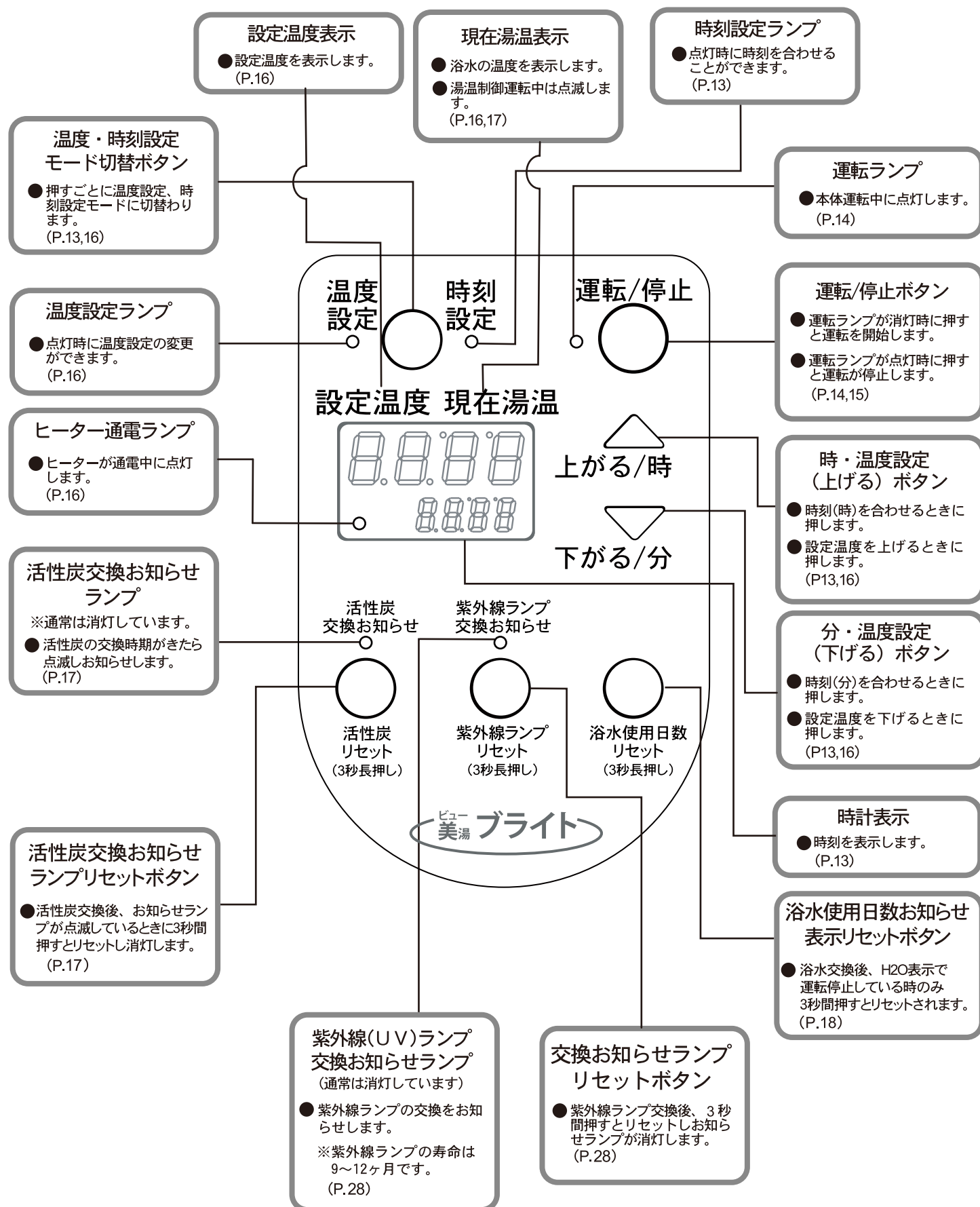
風呂水清浄剤



2日に1度、キャップ一杯 (約10ml) を浴槽に入れます。(P.18、21参照)
(2 本)

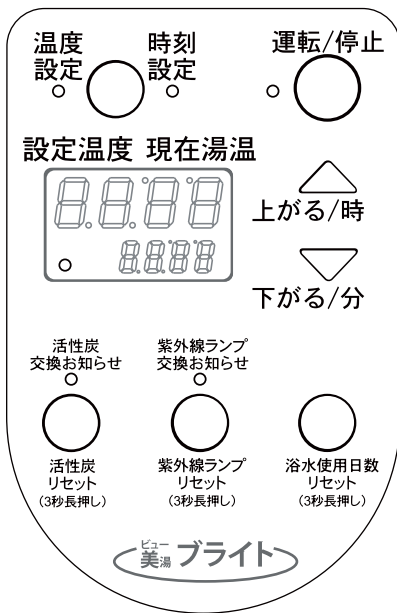
パネルの名称とはたらき

■本体操作パネル



運転準備

■時計の合わせかた



確認してください

- 浴槽のお湯が泡出しユニットの出水口より上部にある事を確認してください。
- 漏電保護プラグを電源コンセントに差し込み漏電保護プラグにオレンジ色のランプが点灯している時はリセットボタンを押して本機に通電して下さい。

(※漏電保護プラグについて詳しくはP.22 6 1ヶ月・・・漏電保護プラグの点検項をご覧ください。)

お願い

停電したときや、漏電保護プラグを電源コンセントから抜いたときは、以下の要領で再度時計合わせを行ってください。

1 電源投入後は「00：00」が点滅します。

電源投入直後は全てのランプ部が14秒間点灯しますが、その後時計表示部「88：88」(緑)の点灯が「00：00」(緑)の点滅に切り替わるまでお待ちください。

2 時刻設定ランプの点灯を確認して下さい。

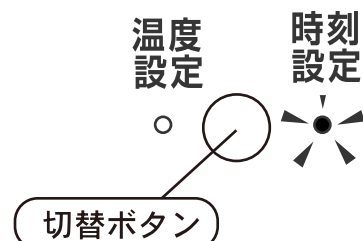
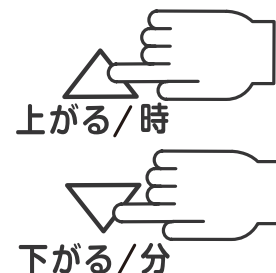
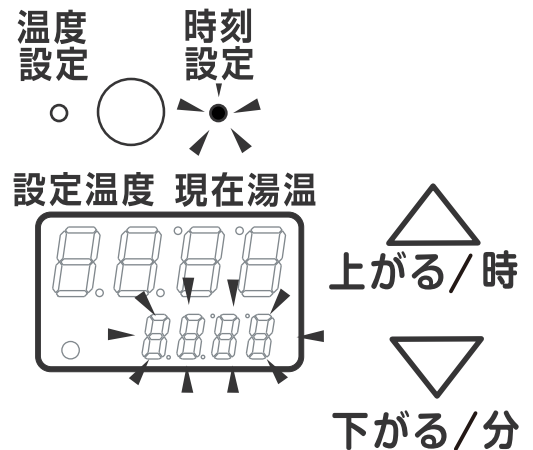
電源投入時は「時刻設定」ランプ(緑)が点灯し、時刻表示は「00：00」で点滅しますので、  ボタンで時刻合わせを行ってください。

3 を押して「時」を合わせます。

時は「0～23」
ボタンを押しつづけると連続で変わります。

4 を押して「分」を合わせます。

分は「0～59」
ボタンを押しつづけると連続で変わります。



お知らせ

通常運転時でも温度・時刻設定モード切替ボタンで時刻設定ランプを点灯させることで、時刻合わせをすることができます。ただしこのときにも操作をしない場合や、時刻合わせ終了後にボタン操作を行わなかった場合は、10秒後に自動で温度設定ランプの点灯にもどります。

標準運転方法

1 運転の手順

確認してください！

- 浴槽のお湯が泡出しユニットの出水口より上部にある事を確認してください。
- バスケットキャップをしっかり締めてください。

1

運転/停止



運転/停止ボタンを押してください。

運転ランプ（緑）が点灯し運転を開始します。

お願い

漏電保護プラグを電源コンセントから抜いた場合は【運転準備】(P. 13)を参照し、時計合わせを行ってください。

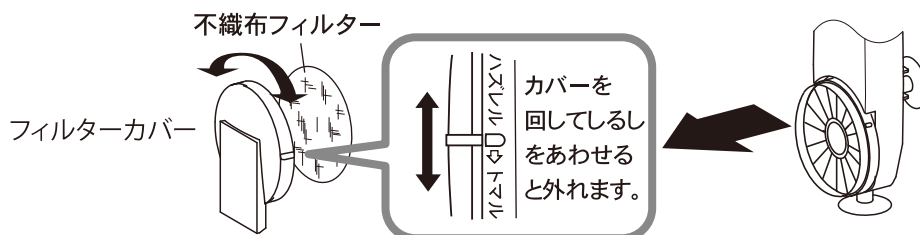
運転/停止



- 運転/停止ボタンを押しても循環せず、約1分後に「E3」停止してしまう場合は、次のように水送り作業を行ってから、運転/停止ボタンを一度押し「E3」を解除したあともう一度運転/停止ボタンを押し、再度運転を開始してください。

2

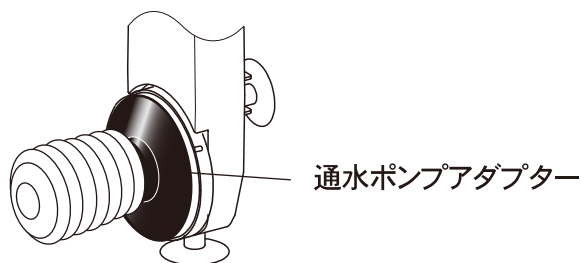
フィルターカバーと不織布フィルターを外してください。



3

通水ポンプアダプターをケースにはめて通水ポンプを差し込んでください。

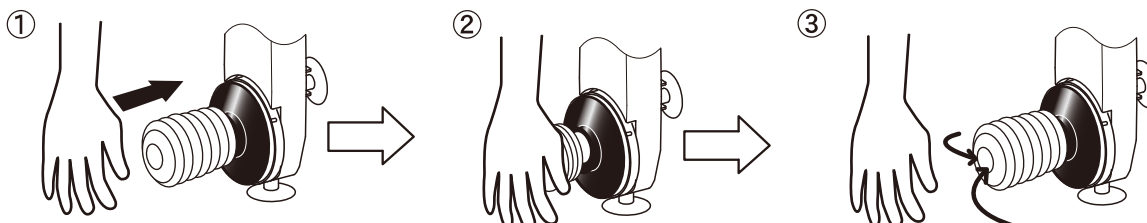
通水ポンプを浴槽に沈め、通水ポンプ内の空気を抜いてから、アダプターに差し込んでください。



4

通水ポンプでお湯を送り込んでください。

下図のように通水ポンプの穴に手のひらを当て、充分に押し付けてお湯を送り込み、手を離してください。出水口からお湯が勢いよく流出するまでこの動作を繰り返してください。



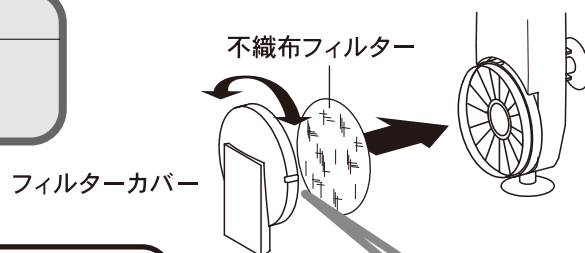
つづく

運転方法

つづき

確認してください！

- お湯が循環している事を確認してください。
- 本体より水漏れが無い事を確認してください。

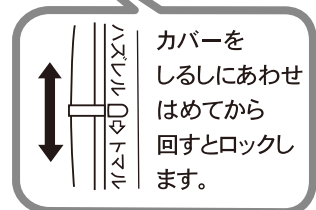


5

フィルターカバーと不織布フィルターを取付けてください。

お知らせ

運転開始直後はポンプ部にお湯が満たされていないため運転音がやや高くなる場合があります。その後運転音が低くなれば異常ではありません。



●出水口からお湯が出ないときは

設置状況により1回の呼び水で運転を開始しない場合があります。この様な場合は、再度呼び水を行ってください。

※運転開始後1分経ってもお湯が循環しない場合「E 3」で停止します。

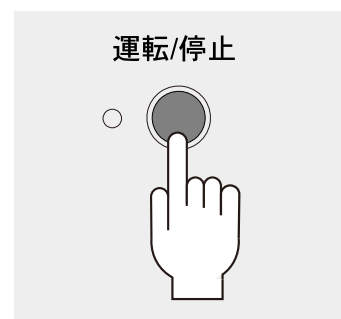
2 運転停止の手順

運転/停止



運転／停止ボタンを押してください。

運転ランプが消灯し運転が停止します。



警告

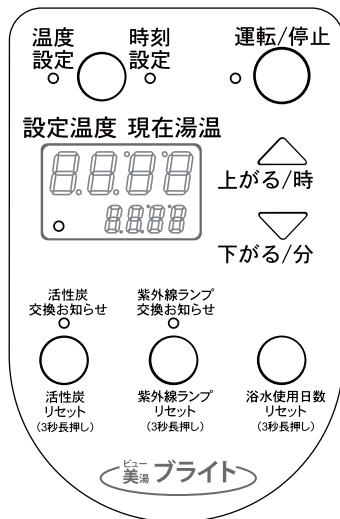
- 長時間ご使用にならないときは、安全のため漏電保護プラグを電源コンセントから抜いてください。
※ホコリが溜まって発火、発熱の原因になる事があります。



- 長期間本体を停止する場合は、「長期間お使いにならないときは・・・P. 31」を参照の上お手入れを行ってください。

操作方法

温度調節のしかた

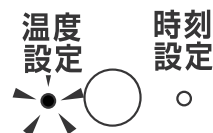


お知らせ

- ・ 本体は浴槽下部の湯温を常に表示しています。水を補給した場合など一時的に、表示温度が下がる場合があります。また、ホースの長さ及び設置状況により、実際の湯温と表示温度に若干の差が出る場合があります。
- ・ 湯温が34℃以下の場合、表示は「L0」となります。

1 温度設定ランプの点灯を確認して下さい。

時刻設定ランプが点灯している場合は、切替ボタンを押して「温度設定」ランプ（赤）を点灯させてください。



2 △▽を押して湯温を設定してください。

△ 上げる/時
▽ 下がる/分

- ・ 湯温は35℃～45℃の範囲内で設定可能です。
- ・ △ または ▽ ボタンを押しつづけると設定温度が連続して変わります。

1. 温度の上げ方

△ を1度押すと、設定温度が1℃上がります。

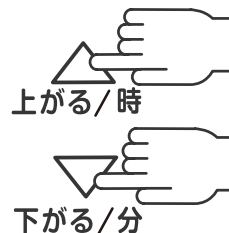
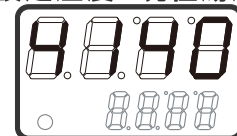
2. 温度の下げ方

▽ を1度押すと、設定温度が1℃下がります。

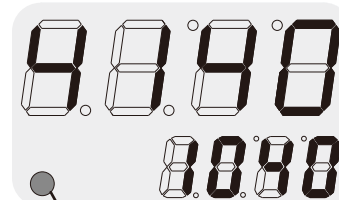
※ 35℃からもう一度 ▽ ボタンを押すと表示が「oF」となり、ヒーターが作動しない浄化のみの運転を行います。

- ・ ヒーターコロン（ヒーター通電ランプ）が点灯中はヒーター通電による保温加熱運転中です。

設定温度 現在湯温



設定温度 現在湯温



ヒーターコロン



警告

- 夏期など浴室内温度が高いときは、ポンプの熱で設定温度より現在湯温が高くなる場合があります。湯温を下げたい場合は、水を足して適温にしてください。



その他の機能について

1 泡出し運転のしかた



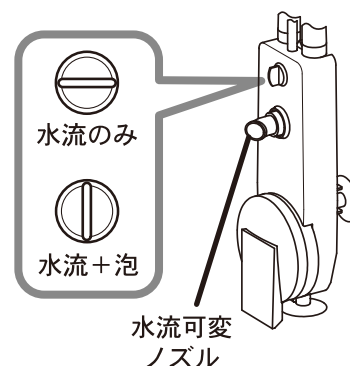
警告

- ご使用前に4ページの「泡出し運転のご注意」をよくお読みください。



泡出しツマミをまわします。(水流+泡)

出水口から気泡入り水流を出すことができます。



2 湯温制御運転について

夏期など外気温が高いときにモーターポンプの余熱のみで保温できるときや、追焚きまたは給湯などにより現在の湯温が設定温度に対して1℃以上高くなったとき、現在湯温表示が点滅しモーターポンプの回転数を下げて湯温制御運転を開始します。
(このときは通常運転に比べて循環量が約20%低下します。)

湯温制御運転は現在の湯温が設定温度まで低下すると湯温制御運転前の運転に自動復帰しますが、早く湯温制御運転前の運転に戻りたい場合は浴水に水を足すなどして現在湯温を設定温度まで下げてください。

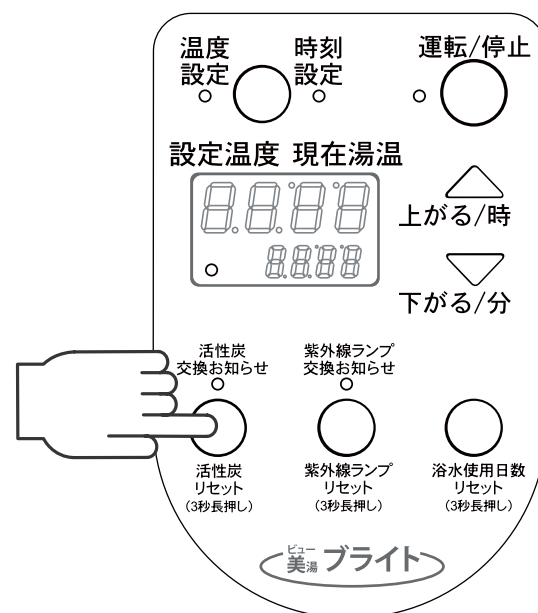
3 活性炭交換お知らせランプが点滅したら

活性炭の交換時期(4ヶ月ごと)を点滅でお知らせします。

● 点滅したら・・・活性炭の交換時期

運転/停止ボタンを1回押すか、漏電保護プラグを抜き本機を一旦停止させ、活性炭を交換してください。交換が終わりましたら本機の運転を再開し、活性炭リセットボタンを3秒間押してください。お知らせランプが消灯(リセット)します。

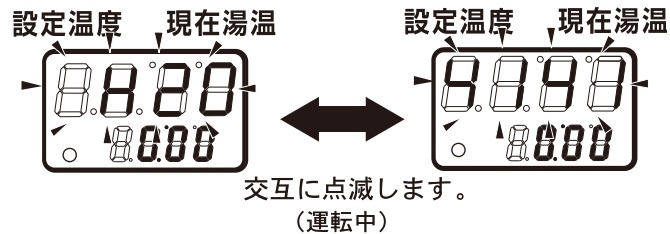
※お知らせランプの点滅前に活性炭を交換した場合も、上記操作を行って消灯(リセット)させてください。



その他の機能について

4 浴水使用日数お知らせ表示が出たら

浴水の交換時期（1週間ごと）を **H2O**（H2O）と温度の交互表示でお知らせします。



※お知らせ（H2Oと温度の交互表示）が表示された状態から運転を停止すると（H2Oと温度の交互表示）から（H2O）のみ表示に変わります。

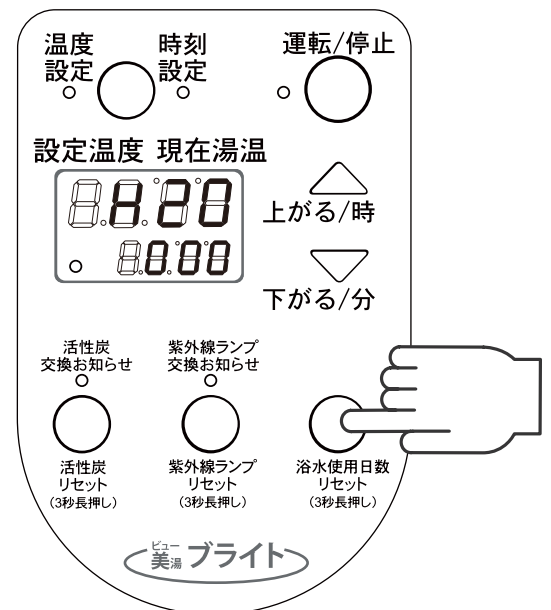
運転/停止ボタンを1回押し運転を停止させてから、浴水を交換してください。

浴水を入れ替えたあと、運転を開始する前に、浴水使用日数リセットボタンを3秒間押すとブザーが鳴り **H2O**（H2O）表示が現在湯温表示に変わります。

※リセット操作は必ず運転停止中に行ってください。運転中はリセット操作はできません。

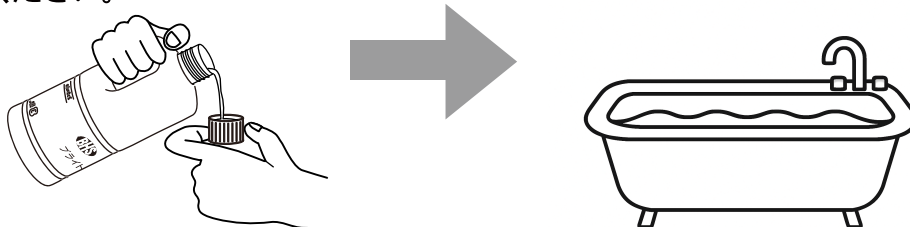
リセット操作後に運転/停止ボタンを1回押し、運転を再開してください。

- お知らせ表示が出るまえに浴水を交換した場合
前回のリセット操作から168時間経過しないとリセット操作はできません。**H2O**（H2O）と温度の交互表示がでたらもう一度上記のリセット操作を行ってください。



風呂水清浄剤について

付属品の風呂水清浄剤（ブライトクリーン）を2日に1度、ボトルのキャップ1杯分（約10ml）を浴槽にいれてください。



⚠ 注意

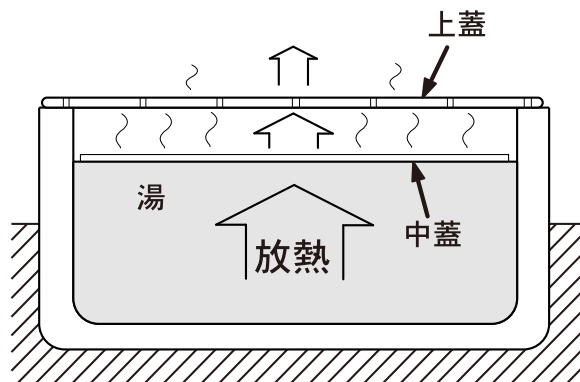
- 必ずキャップで計り、1回あたり10mlを浴槽に投入してください。
- お肌や体調に異常を感じたときは直ちに使用をやめ、医師にご相談ください。



上手なご使用方法

■電気料金の節約

- 浴槽の湯面に、中蓋（市販品）を浮かしその上に上蓋をすると湯面からの放熱を減らす事ができます。
- バランス釜を併用されている場合、冬期のバランス釜からの放熱を防ぐため、逆流防止弁（市販品）を取り付けると電気料金の節約になります。
- 浴水を入れるときや足し湯をするときは、お湯を入れてください。ヒーターの通電時間を短くすることで節約になります。
- 出水ノズルより泡を出すとお湯が冷えやすいため必要のないときは泡を止めておいてください。
- 給湯設備・エコ給湯等が備わっている場合、本機のヒーターをOFF（P.16参照）にし、浄化のみの運転を行い、入浴時に足し湯されるか、または追い炊きで適温にさせていただくことにより、電気料金と水道料金の節約になります。



お知らせ

本機でお湯は沸かせません。（保温機能だけです。）

お願い

お湯の沸かしすぎ、および温度の高い給湯は、泡出しユニットなどが変形する事がありますのでご注意ください。（45℃以下でご使用ください。）

日常のお手入れ

1 各部のお手入れ一覧



注意

● 下記の内容でお手入れを確実に行ってください。

※お手入れ不足は、浄化能力の低下、抗菌の低下となる場合があります。



内容	実施時期の目安	参照ページ
不織布フィルターの洗浄	毎日行ってください。	21
不織布フィルターの交換	2週間ごとに交換してください	21
風呂水清浄剤の投入	2日に1度浴槽に投入してください。	21
浴水の交換	1週間ごとに交換お知らせ表示が出たら行ってください。 また浴水が濁ったり、臭いが発生した場合はその都度浴水を交換してください。	22
浴槽内の清掃	浴水交換時に一緒に行ってください。	22
漏電保護プラグの点検	1ヶ月ごとに行ってください。	22
フィルターカバーとフィルターケースの掃除	つまり確認時に行なってください。	22, 23
活性炭の洗浄・交換	1ヶ月ごとに洗浄し、4ヶ月ごとにお知らせランプが点滅したら交換してください。	23
本体・配管などの洗浄	4ヶ月ごとまたは循環が弱くなったら行ってください。	26
風呂釜の洗浄	本体、配管などの洗浄のときに合わせて行ってください。	27
紫外線ランプの交換	交換の目安は約9～12ヶ月です。 交換お知らせランプが点滅します。	28

※使用頻度により実施時期の目安は異なります。

泡の量が減ったり、濁り・臭いが発生した場合は早めにお手入れを実施して下さい。

お願い

本体内に汚れが付着し、水流が弱くなったままご使用をつづけますと、故障および浄化不良の原因になりますので、必ず定期的にお手入れを実施してください。

2 定期メンテナンス契約

より快適にお使いいただくための「定期メンテナンス契約」もご用意しています。

認定サービスセンターが定期的に訪問し、活性炭の洗浄、管路（本体内）洗浄、紫外線ランプの交換、本体点検などを行います。詳細につきましては、お買い求めの販売店またはお客様相談室（P.33参照）にご相談ください。

※お住まいの地域によっては別途出張費が掛かる場合があります。

日常のお手入れ

3 毎日・・・不織布フィルターの洗浄と交換

運転/停止



運転／停止ボタンを押して運転を停止させてください。

1. 泡出しユニットからフィルターカバーを少し回転させながら取外します。

お願い

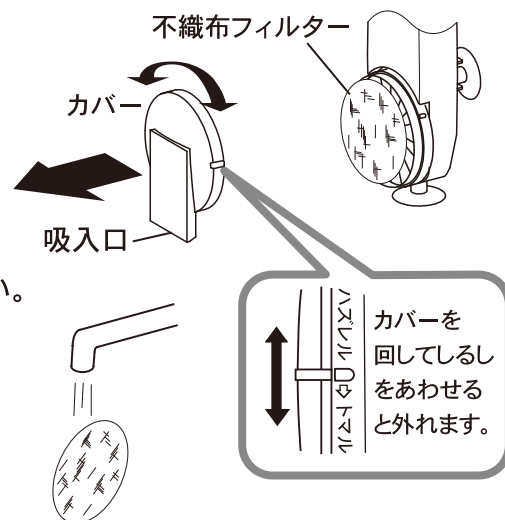
フィルターカバーの取外しは、必ず機器を停止させてから行ってください。
不織布フィルターがない状態で大きなゴミを吸うと故障の原因になります。

2. 吸入口に髪の毛などが付着している場合は取除いてください。

3. 不織布フィルターを取り出し、表面のゴミを水道の水を流しながら手で取り除いてください。

4. 不織布フィルターを元どおりセットしてください。

※ 不織布フィルターは2週間ごとに交換してください。



注意

- 不織布フィルターやカバーを外した状態で運転しないでください。
※髪や体が吸い寄せられてケガをしたり、故障の原因になります。
- 不織布フィルターは専用品以外は使用しないでください。
※故障の原因になります。



お知らせ

- 不織布フィルターは2週間ごと、または破損したら新しいものと交換してください。
- 次のような状態になったときは、不織布フィルターに起因していることがあります。ていねいに洗浄しなおすか、交換をしてください。
 - ◆ 水流可変ノズルからの気泡が弱まった場合。
 - ◆ 浴水の濁りや臭いが進行した場合。
 - ◆ ポンプが自然に停止してしまった場合。
 - ◆ 保温出来なくなった場合。
 - ◆ 運転音が大きくなった場合。

4 2日に1度・・・風呂水清浄剤（ブライトクリーン）の投入

2日に1度ボトルのキャップ一杯分（約10ml）を浴槽内に投入してください。（P.18 参照）

注意

- 必ずキャップで計り、1回あたり10mlを浴槽に投入してください。
- お肌や体調に異常を感じたときは直ちに使用をやめ、医師にご相談ください。



日常のお手入れ

5 1週間ごと・・・浴水の交換

お知らせ表示が出たとき、または浴水が濁ったり、臭いが発生した場合は浴水を交換してください。

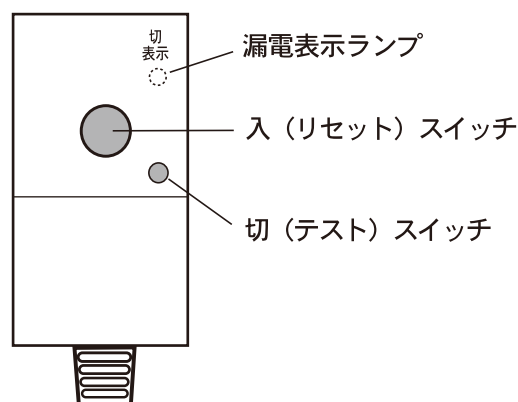
- 浴水使用日数お知らせ表示とリセット方法はP.18 「4 浴水使用日数お知らせ表示が出たら」をご覧ください。

※浴槽の清掃もあわせて行ってください。

6 1ヶ月ごと・・・漏電保護プラグの点検

月に一度は、漏電保護プラグが正常に作動することを確認してください。

1. 漏電保護プラグを電源コンセントに差し込んだまま漏電保護プラグのテスト（切）スイッチを押してください。
2. 漏電表示ランプが点灯すれば正常です。
※漏電表示ランプが点灯しない場合、漏電保護プラグを電源コンセントから抜き、お客様相談室へご連絡ください。
3. 漏電保護プラグのリセット（入）スイッチを押し、本体に通電させます。このとき漏電表示ランプは消灯します。
4. 運転を再開させ時計合わせ（P.13 参照）をしてください。
運転を再開させても、水流可変ノズルよりお湯が継続して流出しない場合は、「運転の手順」（P. 14～15 参照）に従い、本機を運転させてください。



7 フィルターカバーとフィルターケースの掃除・・・つまり確認時

- 循環量（水流）が弱くなった場合や「E3」表示で本体が停止してしまった場合、フィルターカバーの吸込口につまりがないかご確認ください。
つまり等が確認された場合、以下の要領でつまりを取り除いてください。

運転/停止



運転／停止ボタンを押して運転を停止させてください。

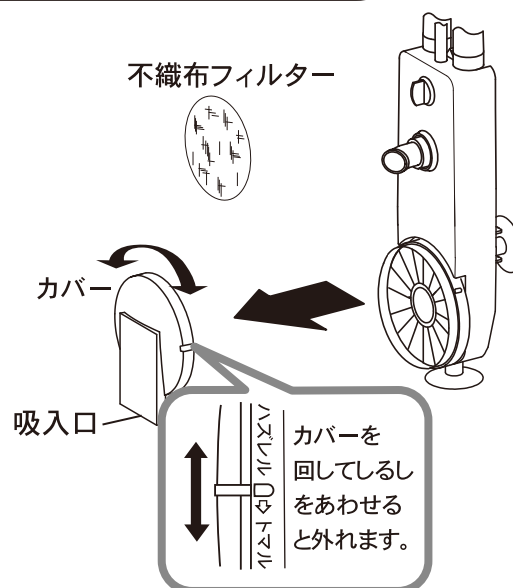
1. 泡出しユニットからフィルターカバーを少し回転させながら取外し洗浄してください。

お願い

フィルターカバーの取外しは、必ず機器を停止させてから行ってください。
不織布フィルターがない状態で大きなゴミを吸うと故障の原因になります。

お願い

吸込口の掃除をするため、固定ビスを外し、吸込防止ジョイントを取って掃除をされた場合でも、掃除終了後は必ず元通り、吸込み防止ジョイントをセットし、固定ビスで固定してご使用ください。



つづく

日常のお手入れ

7 フィルターカバーとフィルターケースの掃除・・・つまり確認時 つづき

2. 吸込み口をお手持ちのブラシなどで洗ってください。

お願い

吸込み口の掃除をするときに、吸込み防止ジョイントの固定ビスは外さないでください。



3. 掃除後はフィルターカバーと不織布フィルターを元どおりセットしてください。



警告

吸込み防止ジョイントを外したままで、運転しないでください。
※髪の毛が吸込まれ溺れて、死亡や重傷を負う恐れがあります。



8 1ヶ月ごと・・・活性炭の洗浄

●運転を停止した後、次の手順により洗浄を行ってください。

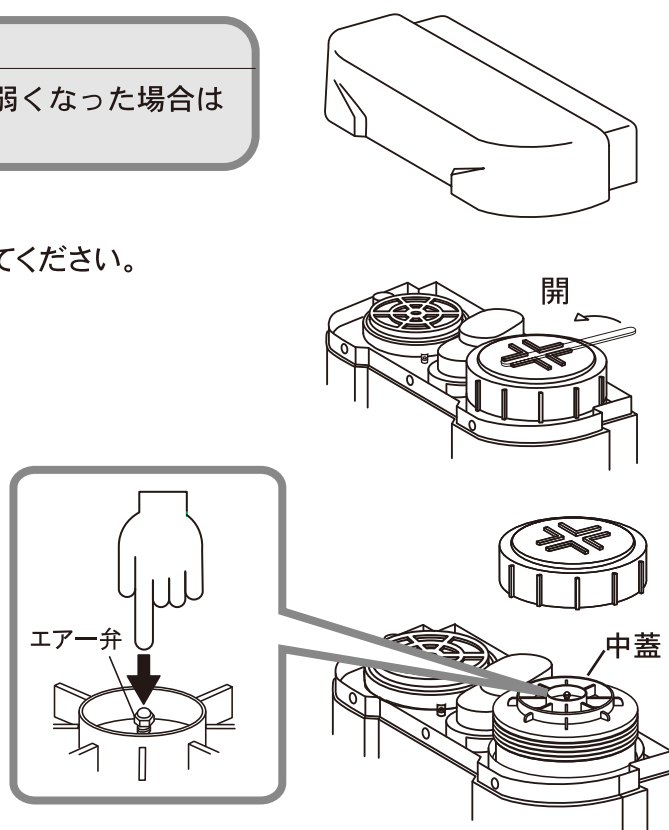
お願い

入浴人数が多い場合や汚れが多い場合、水流が弱くなった場合は早目に洗浄を行ってください。

1. 本体の運転/停止ボタンを押し、運転を停止させてください。

2. 運転が完全に停止したら、本体のトップカバーを外して、付属の締め付けハンドルで、浄化筒のバスケットキャップを外してください。

中蓋の中心にあるエア弁を「シュー」という音がなくなるまで押し続けます。
※空気がケース内に流入する音です。



つづく

日常のお手入れ

8 1ヶ月ごと・・・活性炭の洗浄 つづき

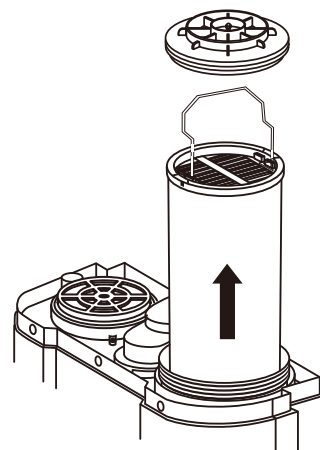
3. ろ材ケースを本体から取り出してください。

空気が流入する音がしなくなったら、中蓋を持ち上げて外し、本体側ケース内の石ケース（ろ材ケース）の取っ手をしっかり持って、取り出してください。



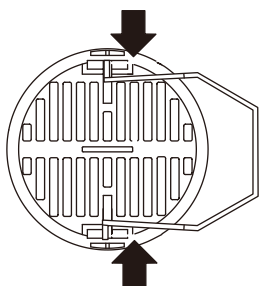
注意

水を含んだろ材ケースは重くなっていますので、落とさないよう気をつけてください。

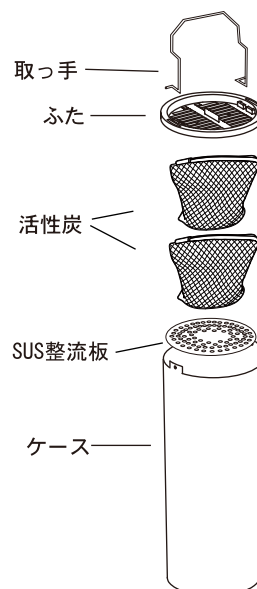


4. ろ材ケースの取っ手を倒し、根元の両端を矢印の方向に抑えて、取っ手をケースから外してください。ケースから活性炭ネットを取り出し、洗面器などをご用意ください。

取っ手を完全に寝かした状態で
取っ手の根元を抑えます。



ろ材ケースの構造



5. シャワーなどで水道の水を出しながら、活性炭をよくもみ洗いしてください。

6. 汚れが多い場合は洗面器に水をためて、その中でもみ洗いをしたあとよくすすいでください。



※ケースに納めるには、次項P.25 9 4ヶ月ごと・・・活性炭の交換 の6.からお読みください。

日常のお手入れ

9 4ヶ月ごと・・・活性炭の交換

活性炭交換お知らせ表示がでたら、下記の要領で活性炭を交換してください。

1.P.23～24「8 1ヶ月ごと・・・活性炭の洗浄」項の1.～4.の手順に従って、活性炭ネットを取り出してください。

2.新しい活性炭をご用意ください。



注意

新しい活性炭は乾燥しているため微粉が発生します。直接吸込まないようにマスクと手袋などを着用ください。



3.はじめに水を張った洗面器やバケツにゆっくり浸すように新しい活性炭を入れてください。

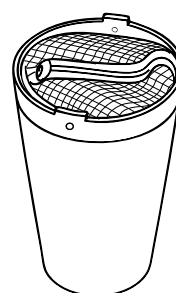
4.30分ほど漬け込みネットの中の活性炭に水がしっかり浸透したら、シャワーなどで水を掛けながらよくもみ洗いしてください。



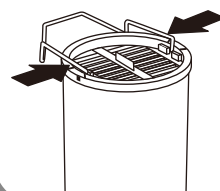
5.最初のうちは洗面器の水が濁ります。何度か水を入れ替えながら洗い流してください。

6.ろ材ケースの中に活性炭をふたつ詰めたあと、最後にもう一度シャワーなどで水をかけてください。

7.蓋と取っ手を取り付けてください。



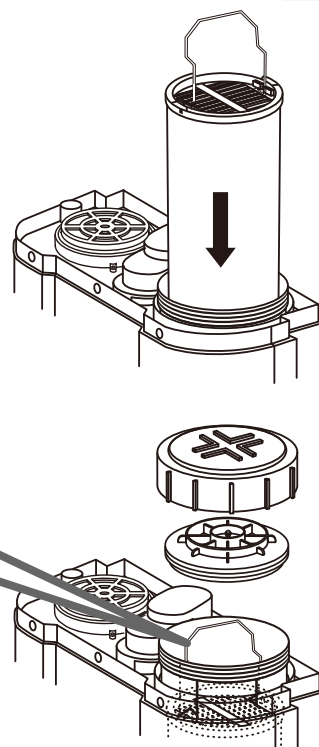
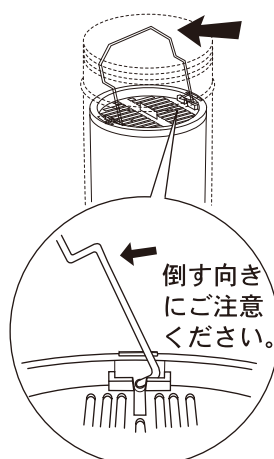
取っ手は寝かせた状態で根元を抑えて取り付けてください。



※同時に本体・配管などの洗浄（パイプ洗浄）を行う場合は次項
10 4ヶ月ごと・・・本体・配管などの洗浄の4.からお読みください。

8.ろ材ケースを本体にセットしてください。

取っ手は必ず淵に倒してセットしてください。



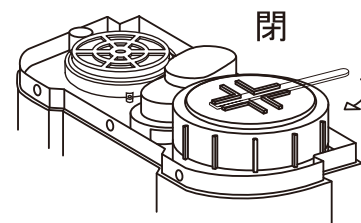
日常のお手入れ

9 4ヶ月ごと・・・活性炭の交換 つづき

9. 中蓋をはめたあと、バスケットキャップは締め付けハンドルを使用ししっかり締めてください。

お願い

バスケットキャップはしっかり締めてください。



10. トップカバーを元通り取り付けてください。

11. 運転／停止ボタンを押すか、漏電保護プラグを電源コンセントに差込み運転を開始してください。

- 活性炭使用日数お知らせランプのリセット方法はP.17「**3** 活性炭交換お知らせランプが点滅したら」をご覧ください。

10 4ヶ月ごと・・・本体・配管などの洗浄

●用意するもの

- 24時間風呂洗浄剤 ----- お買い求めの販売店またはお客様相談室（P.33 参照）へご注文ください。ご使用の際には注意書きをよくお読みください。
- 1m程度のホース ----- 設置工事後残ったシリコンホースまたは内径18mmの市販のホースをご使用ください。

お願い

入浴人数が多い場合や汚れが多い場合、水流が弱くなった場合は早目に洗浄を行ってください。

- 本体の運転／停止ボタンを押し、運転を停止してください。
- 運転が完全に停止したら、本体のトップカバーをはずして、付属の締め付けハンドルで浄化筒のバスケットキャップをはずし、中蓋を持ち上げてはずしてください。（P.23 参照）
- ろ材ケースを本体から取り出してください。



注意

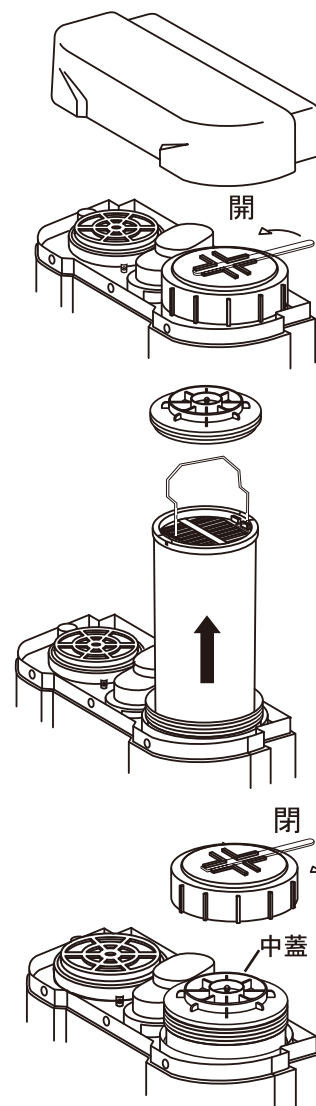
水を含んだろ材ケースは重くなっていますので、落とさないよう気をつけてください。



- 中蓋をしてから、締め付けハンドルを使用しバスケットキャップをしっかりと締めてください。

お願い

バスケットキャップはしっかり締めてください。



つづく

日常のお手入れ

10 4ヶ月ごと・・・本体・配管などの洗浄

5. 浴槽のお湯を右図のように、入水口の5 cm位上になるまで抜き、水流可変ノズルに用意したホースを差込み、浴水の水面下に入れます。
6. 不織布フィルターを取り外した状態で、フィルターカバーを泡出しユニットに取り付けます。
7. 運転/停止ボタンを押し、運転を開始してください。
8. 24時間風呂専用洗浄剤250 g (浴槽一杯のお湯の量なら500 g) を洗面器などに入れて、お湯でよくかきまぜてから浴槽内に入れてください。
9. 泡出しツマミを横にして、水流のみの運転にしてください。
10. 洗浄剤を入れた状態で4時間以上運転してください。
※長時間運転するほど汚れが落ちます。
11. 4時間以上運転すると、ホース内の汚れが浴槽に出てきてお湯がにごります。そのあと運転を停止して、浴槽のお湯を抜いてシャワーなどで浴槽を洗ってください。
12. 本体のバスケットキャップと中蓋を外して、中蓋の裏面をブラシなどで水洗いしてください。また泡出しユニット裏面も同様に汚れを落としてください。
13. 取り外したバスケットキャップと中蓋を本体に取り付けてください。
※泡出しユニットも外した場合は、元通り取り付けてください。

お願い

バスケットキャップはしっかり締めてください。

14. 浴槽に8割程度水を入れて、運転/停止ボタンを押し、運転を開始してください。その時水流可変ノズルに取り付けたホースは、右図のように浴槽の外に出してください。
15. 浴槽の水がなくなったら、すすぎ運転は完了です。運転/停止ボタンを押し、運転を停止してください。
※浴槽に残った水は、浴槽の栓を抜いて全て排水してください。
16. 水流可変ノズルに取り付けたホースを外し、浴槽にお湯を入れてください。
17. 取り出してあったろ材ケースをセットして、運転を開始してください。
(P. 13～15 参照)

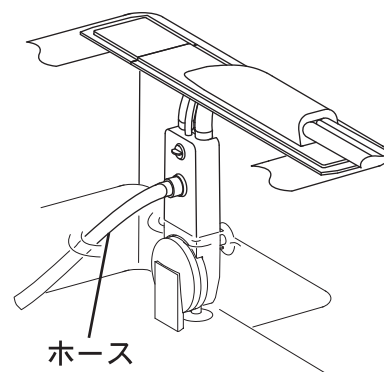


注意

水を含んだろ材ケースは重くなっていますので、落とさないよう気をつけてください。

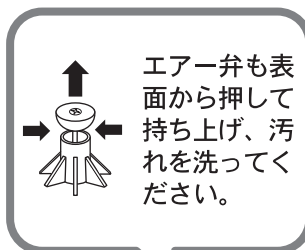


つづき



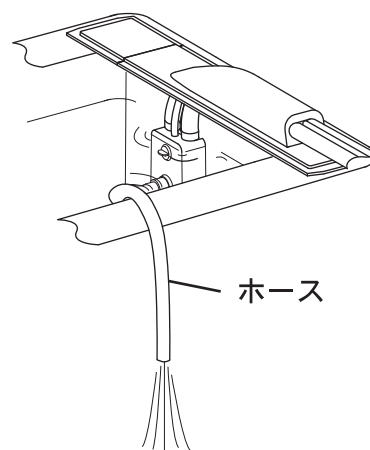
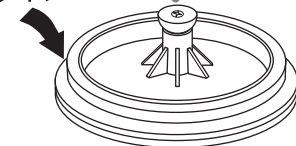
ホース

中蓋裏側の汚れを落としてください。



エアー弁も表面から押して持ち上げ、汚れを洗ってください。

パッキン



ホース

11 4ヶ月ごと・・・風呂釜の洗浄

- バランス釜やガス釜は4ヶ月に1度程度、必ず本機の運転を停止させた状態で、風呂釜専用洗浄剤などで内部を洗浄してください。

※洗浄が不十分な場合、細菌が異常に増殖したり、使用中に浴水がにごったり、臭いが発生する事があります。

日常のお手入れ

12 9～12ヶ月・・・紫外線ランプの交換

警告 ●紫外線ランプを交換する前に、運転/停止ボタンを押し運転を停止させたあと、必ず漏電保護プラグを電源コンセントから抜いて下さい。



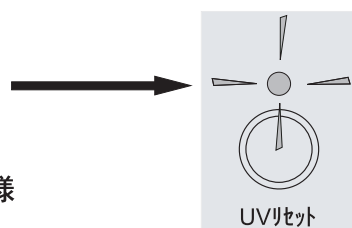
注意

- 紫外線ランプは濡れた手で交換しないでください。また、紫外線ランプを割らないよう注意して取り扱ってください。
※紫外線ランプはガラス製ですので割れるとケガをするおそれがあります。
- 紫外線ランプの光は絶対に見ないでください。
※目を傷める原因になります。
- 紫外線ランプは専用品以外は使用しないでください。
※故障の原因になります。

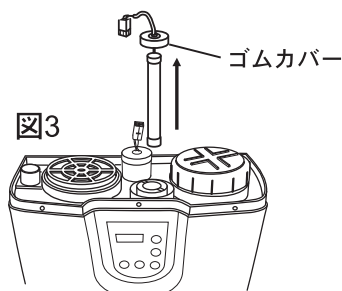
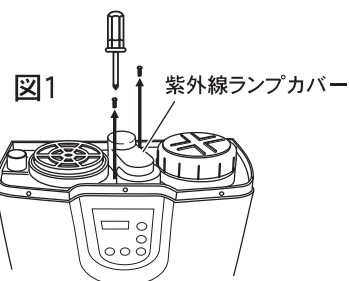


紫外線ランプの交換の目安は約9～12ヶ月です。

紫外線ランプ交換のお知らせランプ（赤）が点滅したときは以下の要領で交換してください。



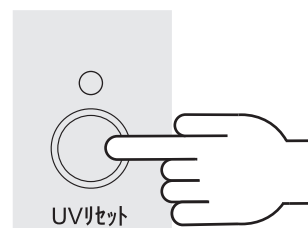
1. 紫外線ランプをご購入してください。（お買い求めの販売店またはお客様相談室へお問合せください。P.33参照）
2. 運転/停止ボタンを押し、運転を停止させたあと、必ず漏電保護プラグを電源コンセントから抜いて下さい。
3. トップカバーを外してください。
4. 中央の紫外線ランプカバーを固定しているビス2本をプラスドライバーで外し、紫外線ランプカバーを取り外してください。（図1）
5. 図2のように、リード線のコネクタのツメを矢印の方向に押しながら上へ引き上げるとコネクタが外れます。
6. 図3のように紫外線ランプを筒から抜いてください。
7. 新しい紫外線ランプを筒に差し込んで、コネクタを接続してください。
8. 紫外線ランプカバーを取り付け、ビスで固定してください。
9. トップカバーを取り付けてください。
10. 漏電保護プラグを電源コンセントに差し込み、運転/停止ボタンを押して運転を開始させ、時計合わせ（P.13参照）をしてください。



お願い

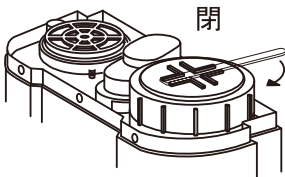
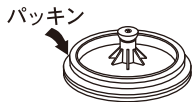
紫外線ランプのゴムカバーは筒に確実にかぶせてください。

11. 最後に「UVリセットボタン」を3秒以上押しつづけお知らせランプを消灯させてください。



お知らせ

1 故障かなと思ったときは

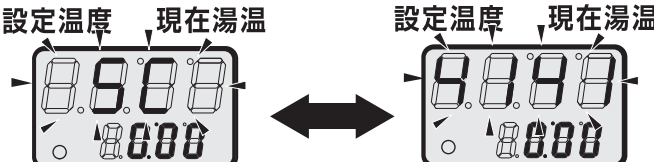
症状	対処方法
●水もれ キャップの締め付けが不十分。	➡ 付属の締め付けハンドルでしっかり締め付けてください。 
中蓋裏面のパッキンがきちんとセットされていない。	➡ 裏面の半透明のゴムパッキンをセットしてください。 
中蓋のエア弁に汚れがつまっている。	➡ 中蓋裏面のエア弁を水でよく洗ってください。(P.27 参照)  エア弁も表面から押して持ち上げ、汚れを洗ってください。
●保温できない 浴槽および浴水表面からの放熱が大きい。	➡ 浴槽にきちんとふたをしてください。放熱しやすい風呂(例: タイル風呂、大きな浴槽など)については断熱をきちんと行なってください。また、中ふたをするのも有効な手段です。(P.19 参照)
循環流量が低下している。	➡ 循環流量が低下すると保温効率が低下します。不織布フィルター、活性炭、本体配管などを洗浄してください。(P.21 ~ 27 参照)
●設定温度より現在湯温が高い 設定温度より現在湯温が 1℃ 高い。	➡ 本体の温度制御は、設定温度より湯温が 1℃ 低くなるとヒーターが入り、1℃ 高くなるとヒーターが切れるようになっておりますので、特に故障では有りません。
設定温度より現在湯温が 1℃ 以上高い。	➡ 本機のポンプは、ポンプからの発熱も浴水に伝える省エネ構造となっております。そのため特に夏期など、外気温が高い場合や浴槽の保温性が高い場合は、設定温度よりも浴水の温度が高くなる場合があります。その際はご入浴前に水を足して浴水温を調節してください。
●家の電流ブレーカーが頻繁に落ちる	➡ 本体の電源容量は AC100V 9A です。ブレーカーが頻繁に落ちる場合は他の機器との併用をやめてください。他の機器との併用をやめても症状が改善されない場合はお近くの電力会社にお問合せください。
●浴槽の一部が茶色く変色した	➡ 水道水に含まれている鉄分により浴槽の一部が茶色く変色する場合があります。浴槽メーカーにお問合せください。
●チェーンなどのメッキがはがれた	➡ 浴槽内の金属部については、錆びる場合があります。なるべくステンレス製の部品をご使用ください。

お知らせ

2 本体の異常表示とお知らせ表示

表示例	原因	処置方法 (1)	処置方法(2)
E0	転倒スイッチの作動	本体の傾きを直してください。	※ 1
E1	水温センサーの故障	販売店またはお客様相談室にご連絡ください。 (P.33 参照)	※ 1
E2	ヒーターの加熱防止装置の作動	活性炭、本体配管などを洗浄してください。 (P. 23～27 参照) それでも繰返し発生する場合は、販売店または お客様相談室にご連絡ください。(P.33 参照)	※ 1
E3	呼び水不足 本体内空気混入	再度呼び水を行ってください。(P.14参照)	※ 1
	不織布フィルターの目詰まり	不織布フィルターの洗浄を行うか交換してください。 (P21 参照)	※ 1
	ろ材、本体配管トップフィルター ケースなどの目詰り	活性炭、本体配管などを洗浄してください。 (P.23～27 参照)	※ 1
E5	ヒーターリレーの異常	販売店またはお客様相談室にご連絡ください。 (P.33 参照)	※ 1
	ヒーターの断線		
H1 (Hi)	水温47℃以上の作動	浴水の温度を設定温度付近まで下げてください。	※ 1
表示なし	電源プラグの抜け	電源プラグをコンセントに差込んでください。	—
	配電盤の遮断ブレーカの作動	他の機器との併用をやめ、ブレーカーを復帰させてください。	—
	漏電保護プラグの作動	漏電保護プラグのリセットスイッチ(入)を押してください。 リセット後運転を継続すれば問題ありませんが運転が継続しない場合は漏電している恐れがありますので、漏電保護プラグを電源コンセントから抜き販売店またはお客様相談室にご連絡ください。 (P. 22,33 参照)	—
H20と温度の 交互表示点滅	浴水交換のお知らせ	浴水を交換後、運転停止中に浴水使用日数リセット ボタンを3秒間押してください。(P.18 参照)	—
活性炭交換 お知らせ点滅	活性炭交換時期のお知らせ	活性炭を交換してください。 交換後は活性炭リセットボタンを3秒間押して ください。(P.17 参照)	—
紫外線ランプ 交換お知らせ ランプ点滅	紫外線ランプ交換のお知らせ	紫外線ランプをご購入後、交換してください。 交換後は紫外線ランプリセットボタンを3秒間 押してください。(P.28 参照)	—
現在湯温 表示点滅	湯温制御運転のお知らせ	夏期外気温が高いときや給湯により、設定温度 に対し現在湯温が1℃以上高くなった場合に自動 で作動します。故障ではありません。 (P.17参照)	

2 本体の異常表示とお知らせ表示 つづき

表示例	原因	処置方法 (1)	処置方法(2)
5℃と現在温度の交互表示点滅	本機をご使用頂いてから8年以上経過しています。 例：設定温度と現在温度が41℃のときは  交互に点滅します。 ⚠ 注意 運転は停止せず機能も維持するため、そのままご使用することも可能ですが、長期間安全にご使用いただくため、経年劣化等による製品事故を防止するためのお知らせです。 この表示がでたら、早めに点検をご依頼ください。（点検は有料です。） ※本機は「長期使用製品安全点検制度」の特定保守製品には含まれておりませんが、長期間にわたり浴室内でご使用いただく製品のため、点検をおすすめしています。 ※点検は製品の経年劣化を確認するためのもので、修理・補修が必要な場合は別途費用が掛かります。 また、この点検はその後の製品の性能や機能を保証するものではありません。	販売店またはお客様相談室にご連絡ください。	—

お願い

処置方法(2)の※1は運転／停止ボタンを一度押すことでエラー表示を解除できます。
解除後再度運転／停止ボタンを押し運転が再開できればそのままご利用ください。
運転が再開せず再度エラー表示が点滅したときは漏電保護プラグを電源コンセントから抜き、
お買い求めの販売店またはお客様相談室（P.33 参照）にお問合せください。

3 長期間ご使用にならないときは

- ①活性炭を「**8** 1ヶ月ごと・・・活性炭の洗浄」（P.23～24）にしたがって洗浄します。
その後、天日で乾燥させ保管してください。
 - ②本体内部を「**10** 4ヶ月ごと・・・本体・配管などの洗浄」（P.26～27）にしたがって洗浄します。
 - ③ 本体内の水は完全に抜けない場合があります。その時はスポンジや雑巾に吸わせるか、
市販のドラムポンプ（灯油用）等で抜いてください。
- ◆再びご使用になる場合は、運転準備から（P.13～15）実施して下さい。

仕様

■ 本体の仕様

項目		仕様
型式		BHS02U
本体設置場所		浴室内
外形寸法		高さ510×幅450×奥行180mm
本体重量		12.5 Kg（ろ材含む、非通水時）
定格電源		AC100V
定格周波数		50/60Hz
定格消費電力		900 W/h
ヒーター消費電力		750 W/h
殺菌装置		紫外線ランプ（5W24時間）
風呂水清浄剤		ブライトクリーン（風呂水清浄剤）
浄化方式		物理ろ過（活性炭・不織布フィルター）
温度調節範囲		35℃～45℃、（設定1℃毎）（ヒーターOFF機能）
温度表示・時計表示		デジタル表示（7セグメント）
対応のべ人数		4人以下/日
対応浴槽容量		湯量230L以下
本体内部の配管洗浄		4ヶ月ごとに洗剤を用いての洗浄（のべ人数に準ずる）
紫外線ランプ交換時期お知らせ機能		ランプの消灯または8800時間経過でお知らせランプ点滅 リセットボタン3秒長押しでリセット+ブザー音鳴動
活性炭交換時期お知らせ機能		運転時間の積算2880時間経過でお知らせランプ点滅 リセットボタン3秒長押しでリセット+ブザー音鳴動
浴水交換お知らせ機能		1週間ごと（168時間）H2Oと温度の交互点滅
8年点検時期お知らせ機能		運転時間の積算8年経過でSCと温度の交互点滅
消耗品	活性炭（350g×2袋）	月に1回もみ洗い・4ヶ月ごとに新品交換
	不織布フィルター	毎日手洗い+2週間ごとに新品交換
	紫外線殺菌灯	9～12ヶ月に1回交換
	風呂水清浄剤	2日に1度専用ボトルのキャップ1杯（10ml）を滴下
安全装置		漏電保護プラグ（感知電流6mA）
		ヒーター空焚防止装置（バイメタル+温度ヒューズ）
		ポンプ空運転防止装置（水流センサー）
		温度制御装置（水温センサー）
		過電流保護装置（管ヒューズ15A）
		水温センサー異常検知
		浴水温度過昇検知
転倒時機器停止装置（傾斜センサー）		
電源コード		7m

アフターサービスについて

保証について

- この製品の保証書は取扱説明書に添付されております。
保証書は、設置施工業者が所定事項を記入しお渡ししますので、所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- 保障期間は、お買上げの日から1年間です。ただし、1年以内でも洗浄メンテナンスは有料で承ります。
保証内容の詳細につきましては、保証書をご参照ください。
- 保証修理を依頼される場合は、保証書が必要となりますので大切に保管してください。

修理を依頼されるときは

「故障かなと思ったときは」 ----- P. 29 参照

「本体の異常表示とお知らせ表示」 ----- P. 30 参照

をよくご覧のうえ、再度お確かめください

それでも具合の悪いときは漏電保護プラグを電源コンセントから抜いてお買い求めの販売店またはお客様相談室へご連絡ください。



注意

修理の場合、お買い求めの販売店またはお客様相談室にご相談ください。
※修理に不備があると感電や火災の原因になります。



※保証修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店またはお客様相談室にご相談ください。
修理によって性能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理を受け賜ります。

補修用部品について

- この製品の補修用部品（製品の機能を維持するために必要な部品）および機能品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年間です。

消耗品のご購入について

- 不織布フィルター、紫外線ランプ、活性炭、風呂水清浄剤（ブライトクリーン）などのご購入については、お買い求めの販売店またはお客様相談室へご連絡ください。

アフターサービスまたは、お手入れでお困りのときは

- 修理、移設、商品についてのご相談は、お買い求めの販売店または下記「お客様相談室」にお問合せください。お手入れについては有料で承ります。

お客様相談室電話番号

製造元

株式会社ブライトホームサービス

フリーダイヤル

お問い合わせの通話料は無料です



0120-39-9901

受付時間 土・日・祭日を除く午前9時30分から午後5時まで

[illegible]

設置工事説明書

(指定工事施工業者専用)



警告

設置や移設は、必ず施工業者におまかせください。

機能を十分に発揮できるように次の手順に従って正しい工事を施工してください。

かならず
読んでください

目次	35
安全上の注意事項	36
同梱品一覧	41
設置の方法	42
電源コードの取付け方	
電源コードの浴室外への引き出しについて	44
お客様へのお引渡し	45

- 事前に設置場所、工事内容について、お客様と打ち合せの上、決めてください。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使い頂くようにお客様にお伝えください。
特に日常のお手入れについて詳しく説明してください。
- この設置工事説明書は、必ずお客様にお渡しください。

安全上の注意事項

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ設置工事を行ってください。
- ここに示した注意事項の表示と意味は、次のようになっています。

 警告	誤った取り扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定されるもの。
 注意	誤った取り扱いにより、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定されるもの。

【表示例】

	●記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は一般的行為の表示）が描かれています。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	△記号は危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

- 設置工事完了後、試験運転を行い異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそってお客様に使用方法、お手入れの方法を説明してください。また、この設置工事説明書は、取扱説明書とともに、お使いになる方法がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 正しい設置及び正しく使用されなかった場合の製品の故障、事故については、当社は責任を負いませんので、ご了承ください。

安全上の注意事項

警告



設置は専門業者に依頼してください。

●設置が不完全なときは、感電、火災の原因になります。



設置は設置工事説明書に従って確実に行ってください。

●設置が不完全なときは、感電、火災、ユニット落下によるケガ、水漏れの原因になります。



本機の分解や改造を行わないでください。

●ショート、感電、火災、故障の原因になります。

設置場所について



シャワーなどが直接本体にかかりにくい場所に設置してください。

●感電事故の原因になります。



浸水するおそれのある場合は、台を置くなどの処置をしてください。

●浸水すると感電、故障の原因になります。

電源について

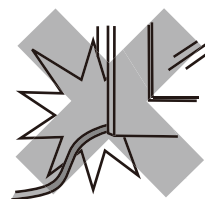


配線工事は、電気設備基準や内線規定に従い、安全に行ってください。

●誤った配線工事は、感電火災の原因になります。



電源コードは、機械的、電氣的に傷をつけないよう浴室外へ引き出してください。壁の貫通やドア、窓のすきまを利用する場合は特に注意し、内線規定に準拠した処理をしてください。



本体電源コードの接続は確実にネジで固定してください。

●不完全な場合、過熱により火災の原因になります。



電源コード、ケーブルをステップルなどで固定しないでください。

●電源コード、ケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。



試運転の前には、必ず漏電保護プラグの動作を確認してください。

●確認していないと、万一の故障や漏電のとき感電や火災の原因になります。

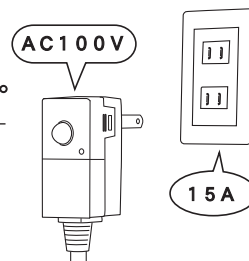
安全上の注意事項

警告

電源について



15A、または20Aの専用コンセントを使用してください。
●ブレーカーが作動したり、火災や故障の原因になることがあります。



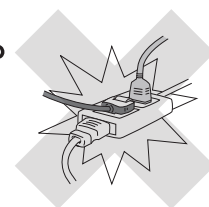
電源は交流100V以外の電圧で使用しないでください。
●故障の原因になります。



漏電保護プラグは確実に電源コンセントに差込んでください。
●感電、火災の原因になることがあります。



電源コードを途中で切って再び接続したり、延長コードの使用や他の機器とタコ足配線などをしないでください。
●感電や発熱、火災の原因になることがあります。



設置工事が完了するまで通電しないでください。
●感電、火災、故障の原因になります。

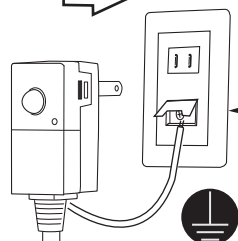
接地工事について（アース）



漏電保護プラグのアース線は電源コンセント下部アース端子へ必ず接続してください。

※電源コンセントにアース端子が無い場合は、電気工事店にアース工事（D種接地工事）を依頼してください。

⇒ AC100V のみ！



必ずアース接続！

約 20 ~ 30mm

アース線芯

被覆

アース接続の間違った例



安全上の注意事項

注意

設置場所について



バランス釜や追焚きなどを併用される場合は、本体を設置する前に釜の内部を洗浄してください。また設置後は浴槽内を十分洗浄してからお湯を入れてください。

- 浄化不良や抗菌能力不足の原因になります。



本機を設置する前に浴槽の材質をお客様に確認してください。

- 24時間風呂対応浴槽、ステンレス、タイル、天然石以外の浴槽では、浴水を長時間貯めて継続使用すると、まれに浴槽表面に膨れ、荒れ、変色の起こる場合がありますをお客様に説明してください。



本体は、本体の重量に耐えられる場所に水平に設置してください。

- 設置に不備があると、本体の落下によりケガをすることがあります。



次の場所へは設置しないでください。

- ・給湯器、風呂釜など、高温になる機器のそば。
- ・周囲温度が35℃を超える場所。
- ・頻繁に水のかかる場所。（蛇口の下、シャワーの下など）
- 感電、火災や故障の原因となります。



バランス釜やガス釜などを設置しているときは、泡出しユニットをガス釜などのお湯の出口から10cm以上離して取付けてください。

- 泡出しユニットが変形することがあります。



壁にあけた穴は、シール材、キャップなどで防水処理をしてください。

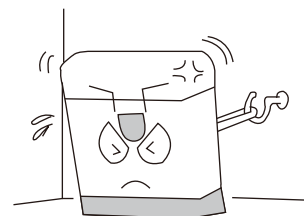
- 不確実な場合は屋内に浸水し、家財などを濡らす原因になることがあります。

転倒防止について



本体は鎖などで必ず転倒防止を行うと共に水平になるようゴム足で調整し、設置してください。

- 落下、転倒しケガの原因になります。



安全上の注意事項

注意

その他



工事部材は必ず指定のものを使用し、設置工事説明書どおりの工事を行ってください。

●指定以外の部材を使用した場合、感電、火災、本体落下によるケガ、水漏れ故障の原因になります。



器具についているパッキンやシール材は確実に施工してください。

●不確実な場合は屋内に浸水し、家財などを濡らす原因になることがあります。



ホースやジョイント類は確実に水漏れのないよう接続してください。

●浴室外に浸水し、家財などを濡らす原因になることがあります。

●熱洗浄時、60℃前後の高温水が排水されますのでやけどをするおそれがあります。



設置直後は泡出しユニットの少し上までお湯を張り、約5分間運転し、お湯を入れ替えてください。

●機器内の異物を取り除きます。

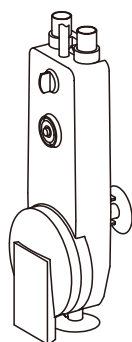
同梱品一覧

■書類など

- ・取扱説明書（設置工事説明書保証書付） 1部
- ・注意エラーシール 1枚

■本体部品

泡出しユニット



1セット

水流可変ノズル



1個

ゴムエルボ



2個

樹脂エルボ



4個

ニップル



2個

通水ポンプ



1個

アダプター



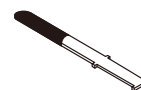
1個

両面テープ



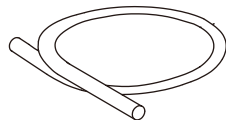
7枚

締付ハンドル



1本

シリコンホース



2m×1本

消音マフラー



1個

消耗品
(1年分)

活性炭入ネット



6袋

不織布フィルター



30枚

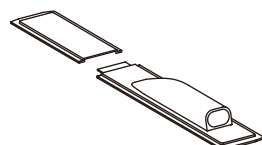
風呂水清浄剤
(ブライトクリーン1ℓ)



2本

■オプション

ホースカバー



設置の方法

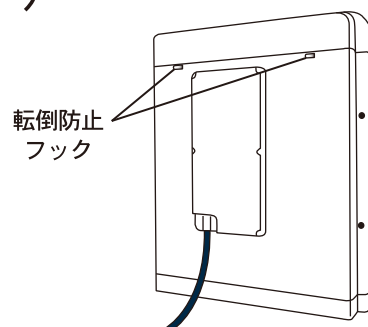
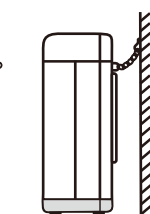
設置上のご注意！

- 泡出しユニットは、フィルターケースが浴槽底面にあたるように配管し取り付けてください。
- 本体は浴水面から±45cm以内の高さで設置してください。

■ 設置の手順（基本的な標準設置の手順です。）

1. 転倒防止のため、本体背面の転倒防止フックを利用し壁に鎖などで固定してください。

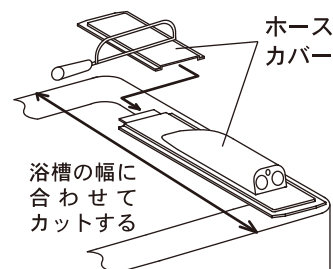
※本体と壁面との間を20mm程度離してください。



2. ホースカバーを浴槽の幅に合わせてカットしてください。



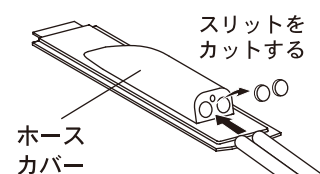
注意 切断面はヤスリ等でバリを取ってください。
※ケガの原因になります。



3. ホースカバーのスリット部を切り取ってシリコンホース2本を通し、ホースカバーの裏面に付属の両面テープを貼り浴槽上縁部へ接着固定してください。

お願い

接着面の水分、汚れはきれいにふき取ってください。

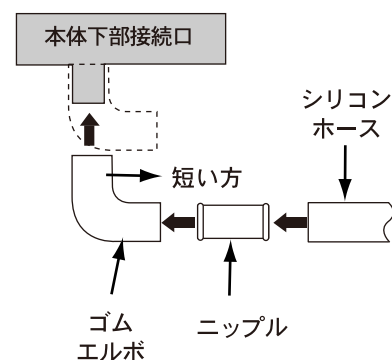


4. 各ホースは適当な長さになるところで切ってご使用ください。
5. ホースの配管終了時点で各ホースのつぶれがないかを点検してください。

6. 付属のゴムエルボにニップルを接続し、ホース配管させたい方向に向けて、本体底部のホース接続口へ、奥に当たるまで差込んでください。

お願い

ゴムエルボをエルボ接続口に十分差込んでください。
※不十分なときは、水漏れの原因になります。



つづく

設置の方法

■ 設置の手順

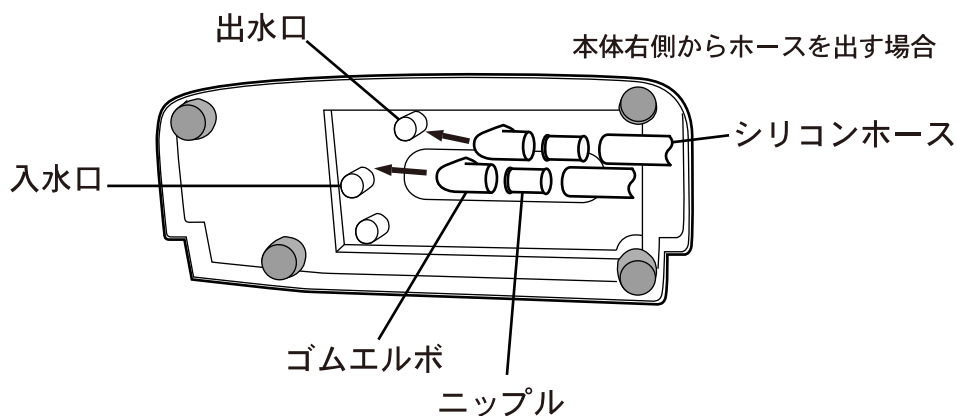
つづき

7. 入水、出水のシリコンホースをそれぞれ、方向を確認してから接続してください。

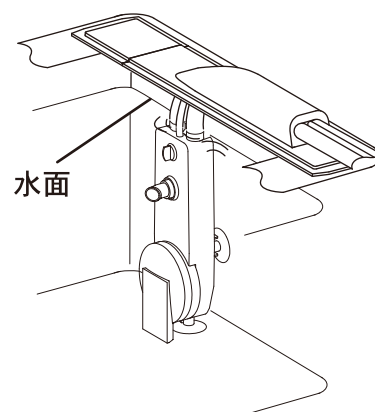
お願い

接続した本体底部のホースに、無理な力が加わったりしてつぶれなどがないか確認してください。

本体下部



8. 泡出しユニットに各ホースを差込み浴槽側面の水没する位置に、それぞれ吸着盤を利用し設置してください。
9. 泡出しユニットのエアホース中間部に消音マフラーをセットしてください。
(負圧でエアを引込む時の音を小さくするため、必ず実施してください)



電源コードの取付け方

電源コードの浴室外への引き出しについて

電源コードの浴室外への引き出しについては以下の事に注意してください。

⚠ 注意

コードの貫通部が金属などで、電源コードにキズが付くおそれがあるときには、保護パイプまたは塩ビパイプを使用してください。
※感電や火災の原因になります。

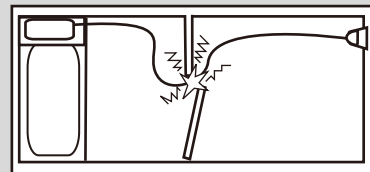
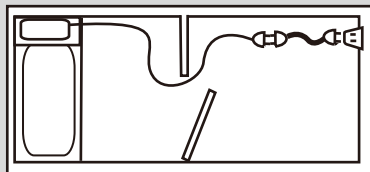


◆電源コードの延長・切断・繋ぎなおしは絶対にしないでください。

※電圧降下により装置の性能が低下する事があります。またコードの種類によっては発熱し、火災の原因となるおそれがあります。

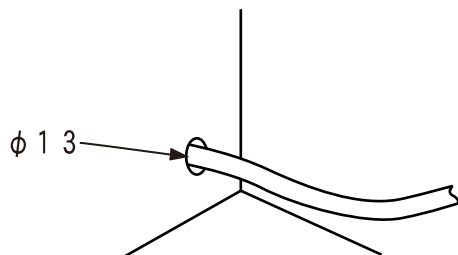
◆電源コード引き出し時の注意

※ドアや戸でコードをはさみ込むとコードがキズ付き、ショートなどの原因となりますのでおやめください。

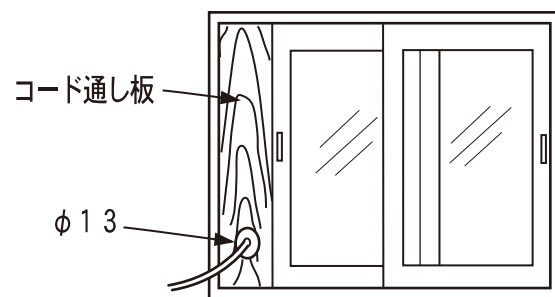


●電源コードの引き出し例

①壁などに穴をあける例



②窓にコードを通し板を設け、屋外へ出す方法



お客様への引渡し

- 1 取扱説明書の「時刻合わせ」「運転の手順」（P. 13～15）を参照していただき運転を開始してください。
- 2 取扱説明書に沿って、操作方法、お手入れのしかた、注意していただくことをお客様に説明してください。下記は特に重要なことを記載しております。

説明項目	説明内容	参照ページ
通常浄化運転	運転のしかた、温度設定のしかた	14～16
泡出し運転	お好みでご使用ください。	17
お手入れ	毎日不織布フィルターの洗浄をしてください。	21
	2日に1度風呂水清浄剤を入れてください。	21
	1週間ごとに浴水を入替えてください。	22
	フィルターカバーの掃除をしてください。	22
	1ヶ月ごとに活性炭の洗浄をしてください。	23～24
	4ヶ月ごとに活性炭の交換と、配管洗浄をしてください。	25～27
	9～12ヶ月に1回紫外線ランプを交換してください。	28

メ 毛 欄

[illegible]

美湯ブライト保証書

- 必ずお読みください。
1. 保証の範囲

2. 保証期間

3. 保証修理の受け方

4. 保証の適用除外

5. 保証の適用

6. その他

取扱説明書の注意事項に従った正常な取付・使用状態で故障し、下記2に定める期間内に修理依頼された場合、これを無料修理いたします。（以下、この無料修理を「保証修理」といいます。）

お買い上げいただきました日から1年間といたします。

保証修理は、お買い上げいただきました販売店に保証書（以下、「本書」といいます。）をご提示のうえお申しつけください。尚、ご転居の場合は、事前にお買い上げ販売店にご相談ください。

(1) つぎに示す損傷または故障の場合は、保証期間内であっても有料修理になります。

(イ) 取付・使用上の誤り及び不当な修理や改造による損傷または故障の場合。

(ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による損傷または故障の場合。

(ハ) 火災、地震、風水害、その他の天変地異や公害等による損傷または故障の場合。

(ニ) 一般家庭用以外（例えば車両、船舶への搭載）に使用された場合の損傷または故障の場合。

(2) つぎに示すものの費用は負担いたしません。

(イ) 点検・調整・清掃。

(ロ) 消耗品および本機付属品。

(ハ) 商品を使用できなかった事による不便さ及び損失等。

(3) 本書のご提示がない場合、または本書の所定事項が未記入、あるいは字句を修正された場合は保証期間内であっても有料修理となります。

本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in JAPAN）

本書は、本書に明示した期間、条件のもとで保証修理をお約束するものです。

従って、本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問合せください。
- 株式会社ブライトホームサービス
- 〒124-0022 東京都葛飾区奥戸4-20-2
TEL 03-5670-8891
-
- ## 保証書
- | | | | |
|-----------|------------------|--------------|----------------------------|
| ご愛用者 | ご芳名 | ご住所 | |
| | 様 | TEL ー ー | |
| 製品名
型式 | 美湯ブライト
BHS02U | 保証期間 | お買い上げ日
年 月 日より
満1ヶ年間 |
| | | 製造番号 | |
| 販売店 | 店名 | サービス
センター | 店名 |
| | 住所 | | 住所 |
| | TEL () ー | | TEL () ー |

設置日

販売店名
TEL

取付工事店名
TEL

製造番号
